

保護者の皆様

新型コロナウイルス感染への対応について 《第18報》

～今一度、家庭内での感染予防をお願いします～

校長 石川 博朗



11月も下旬を迎え、银杏の葉が黄金色に輝く候となりました。保護者の皆様には毎朝の健康観察や検温、家庭生活の管理等のご協力いただきありがとうございます。本校ではこれまでに子供たちに特段の異変はありません。ただ、近隣の地区からは子供たちの感染の報が伝えられ、市内でもいつ発生してもおかしく状況にあると考えています。学校では、改めて予防策をさらに徹底していきます。最近の全国的な感染傾向では、子供たちが家庭内で感染することが多いと聞いています。ご家庭でも、今一度マスクの着用や換気の励行、大声を出さない、定時の健康観察等予防へのご協力をお願いします。

ここで、今月以降の教育活動の取組について次のように決定、変更しましたのでお知らせいたします。

1. マスクの着用について

学校では、「登校時から帰宅時までの時間帯はマスクを着用し、マスクを外す機会をなるべく減らす」よう指導しています。朝の登校の様子を見ていますと、正門の前で慌ててマスクをつける子供たちが何名かいます。授業中や休み時間もマスクを外して大声で会話する子供がいます。その多くの場合は、子供たち同士が肩を並べるように接近しています。そのたびに声をかけますが、なかなか徹底しません。熱中症対策が必要な頃に一時マスク着用を緩和したので、その認識が続いてしまっているようです。今一度指導を進めます。ご家庭でも、登校時にマスクの着用をご確認ください。

2. 学校行事・生活等について

(1) 5年生の「キズナ・プロジェクト」無事終了。6年生の宿泊体験「ワン・ストローク」、《12月21日(月)・22日(火)に開催予定》、いよいよです。

5年生が11月6日(金)に行いました「互いの絆を深める活動＝キズナ・プロジェクト」は、ウィズユースの皆様の協力もあり、無事に終わることができました。午前、午後共にグループの野外活動を行い、その後素晴らしい夕焼けを背に非常食体験を行い最後は校庭でキャンプファイヤーを楽しみました。子供たち同士のつながりが深まる活動をご指導いただきました東京野外活動教育研究会の皆様、また、非常食づくりでご協力いただきました揮一ウイズユースの皆様、本当にありがとうございました。

これに続き6年生は、12月21・22日に宿泊体験を行います。フォレストイン昭和館シルバンホールでのディナーフルコース(マナー講習付)と1泊宿泊という豪華な内容です。本校の6年生は、この機会に全員で昭島市一周ウォーキング「昭島ワン・ストローク(一筆書き)」に挑戦する活動を合わせて行うことにしました。PTAの皆様の協力いただき、日光戦場ヶ原ハイキング(8.6km)以上の距離を心を合わせて、小学校の最後の、そして今年だけの良き思い出に繋がるよう準備を進めています。詳細は来月の保護者会でお伝えします。

(2) 水筒の持参について

学校だより11月号でもお伝えしましたが、熱中症対策として6月来水筒の持参をお願いしましたが、季節が進む中でその必要が少なくなることや、なるべく登校時の荷を軽くすることを考え、今月からその使用を中止したところです。しかし、何人かの保護者の方から、学校の水道水の飲用に新型コロナウイルス感染症の感染の不安があるとのご意見をいただきました。このことについて校内の保健安全部で協議し、学校医の意見も参考に、「ご心配な家庭は水筒を持参してもよい」としました。ただし、中身は水かお茶に限ることにしましたのでご了解ください。希望される方は、担任までご連絡ください。なお、学校の飲用水は定期的に安全検査を行いその安全性を確認しています。また、毎日、水飲み場や水道栓の消毒作業を実施しています。

3. 健康上の異変が生じた場合の対応について

体調の不調、感染や濃厚接触の疑い等新型コロナウイルス感染症に係る健康上の異変が生じた場合は、すぐに学校までご連絡ください。連絡が夜間や休日の場合は、昭島市役所(541-5111)までご連絡ください。学校では、連絡後すぐに保健所や学校医、昭島市教育委員会と連携し、感染予防の措置を講じてまいります。なお、学校では、患者やその家族、関係施設への偏見や差別に繋がる言動は決して許さない教育を進めています。保護者の皆様も、ぜひともご協力ください。

4. 第3回学校公開について

先月のセーフティー教室、今月の道徳授業地区公開講座と2度に渡り学校公開を行いました。今年度は2月に第3回学校公開「学習発表会」を行う予定ですが、今後の感染の状況によりその実施につきましてははかかなり柔軟な対応が必要となります。その詳細につきましては、3学期になりましてからお伝えいたします。

